

第16回 ちゅうでん教育振興助成（平成28年度）

報告書資料 支援-20

学校名・団体名	福島地区小学校教育研究会道德部
HPアドレス	なし
コース	教育研究
活動・研究 テーマ	新しい道德教育の実施に向けて
<p>〈活動・研究の意義、目的〉</p> <p>東日本大震災による被害からの心の復興・豊かな心の育成をめざし道德の充実を図るべく、地区小教研道德部会では、庭坂小学校と協力し新学習指導要領の編纂委員でもある畿央大学の島恒生先生を招聘し、講演会を開催し、新しく教科となる「特別の教科 道德」について広く福島市内の先生方の研鑽に資することができた。</p>	

1 活動内容

(1)対象者 福島市内小・中・特別支援学校各教員

(2)教科等 道徳

(3)ねらい 震災で傷ついた福島の子供たちの心のケアと心の復興を図るため、平成30年度より新しく教科となる「特別の教科道徳」の本実施に向けて、道徳教育の充実に資する。

(4)活動の特色

① 特別の教科道徳の本実施に向けての実践研究は、本市においては魁となるものであった。

② 庭坂小学校は、福島市内でも放射線量の低い地域であり、復興住宅も建設されるなど、県外避難から帰福し、転入、入学した児童生徒が多い。また、本年度入学した児童を含め、全校生が、震災時には就学前であり、屋外活動を極端に制限された生活を強いられて来た。このことは体力の低下と共に、心の成長に影を落としていると思われた。そこで、道徳教育の充実に資する事がきっかけとなり心の成長を図ることができると共に、震災からの復興について勇気と希望をもたらすものとなった。

③ 畿央大学の島恒生先生は、道徳教育の第一人者であるが、大変多忙であるため、講師を依頼してから2年かけてやっと御指導を得る機会を設けることができた。福島県では初めての講演会となり、大変意義深く、充実した研修の機会となった。

奈良～福島という遠距離を移動してのご指導でもあり、また日 帰りをしなければならないというタイトなスケジュールの中でおいでくださった。その甲斐もあり充実した研修を行うことができた。

④ 研究発表会は10月28日(金)であったが、福島市の委託研究ということもあり、当日は342名の先生方に参加していただいた。庭坂小学校における道徳研究の成果は、福島市の教員を通して、各学校の児童生徒の心の成長に寄与するものと考えている。

(5)活動時期及び内容

4月12日(火) 小教研道徳部オープン研修会(於：庭坂小学校)
授業公開・島恒生先生による講演会

7月12日(火) 小教研道徳部による授業研究会・講演会

(於：庭坂小学校)

授業公開(低・中・高・特別支援学級)
講演会

10月28日(金) 庭坂小学校道徳研究公開(342名参加)

3 成果

島恒生先生による講演会は、新しく教科化される道徳教育について、今までとの違いや、指導における新しく求められている重点等、多くの示唆をいただくことができた。これは、福島市内各小・中学校及び特別支援学校の先生方を通じて、福島の、そして日本の復興の未来を担う子供たちにふるさとを愛する心と、ふるさとに誇りをつ心を豊かに育てるために、とても効果的であった。

新しい道徳指導における、問題解決的な学習について詳しくご指導いただき、子供たちも「道徳の授業が楽しい」「自分を振り返ったり、これからの生き方について考えるようになった。」と言う感想がより多く聞かれるようになった。

福島市教育委員会研究委託庭坂小学校研究発表会（道徳）には福島市内外から 342 名の先生方に参加していただき、「心豊かに共に学び合うことのできる児童の育成」をテーマとした研修会を行った。福島地区小学校教育研究会道徳部会も、分科会の司会等運営に協力した。参会した先生方からも「充実した研修会であった」「新しい教科道徳に対する理解を深めることができた」といった感想をいただくことができた。